

長津田地区

長津田地区別計画推進策定委員会

地域

長津田1～7丁目、長津田町、いぶき野、
長津田みなみ台1～5丁目、6・7丁目の一部

緑区の最西端・最北端に位置し、南北に広い地区です。西は東京都町田市、北は青葉区、南は瀬谷区、南東は旭区に隣接しています。区内で最も広く、人口、世帯数ともに最大となっています。

近年、地区の東西を貫いている国道246号線東側、長津田みなみ台の大規模開発に伴い、大型商業施設、大規模マンション等が増加し、転入者が増加しています。また、駅北口地区市街地再開発により、都市型住宅等の整備も進められており、駅周辺に保育施設が多くあります。

<主な関連施設>

最寄駅：長津田駅（JR横浜線・東急田園都市線・こどもの国線）

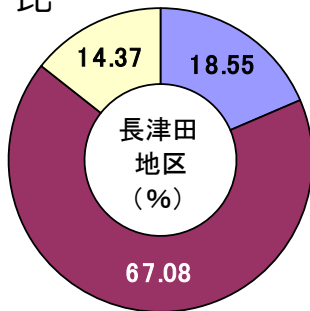
震災時避難場所（地域防災拠点）：いぶき野小学校、長津田小学校、長津田第二小学校、田奈中学校

地域ケアプラザ等：横浜市長津田地域ケアプラザ

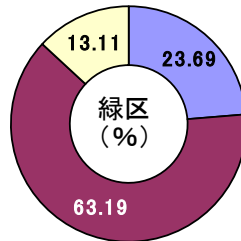
<年齢区分別人口>

令和元年(2019年)9月末

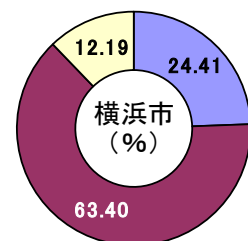
人口比



75歳～	3,625人
65～74歳	3,504人
15～64歳	25,777人
6～14歳	3,319人
0～5歳	2,202人
合計	38,427人



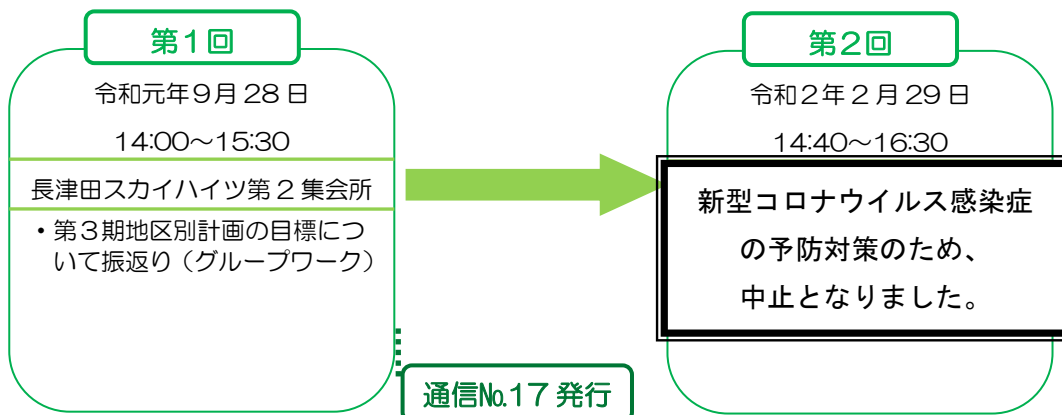
75歳～	22,028人
65～74歳	20,929人
15～64歳	114,577人
6～14歳	14,867人
0～5歳	8,908人
合計	181,309人



75歳～	472,212人
65～74歳	443,935人
15～64歳	2,379,379人
6～14歳	283,586人
0～5歳	173,729人
合計	3,752,841人

地区別計画推進策定委員会の開催状況

注) 長津田みなみ台7丁目のデータは、新治西部地区・十日市場団地地区に集計しています。



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」令和元年度地区別計画推進状況



長津田地区



～向こう三軒両隣～ ともに支え合う**福祉の街 長津田**を目指して!

長津田町誕生80周年を迎え、29の単位自治会を擁する地区となりました。
『向こう三軒両隣ともに支え合うまちづくり運営委員会』3つの部会の取組です!

「向こう三軒両隣ともに支え合うまちづくり運営委員会」は、平成23年の発足以来、「誰もが安全・安心に暮らせる『福祉の街 長津田』」を目指して、高齢者福祉を中心とした取組を行ってきました。
令和元年度からは「高齢者福祉部会」、「ささえあいネット部会」、「子ども・子育て部会」の3つの部会を設置し、高齢者に限らず、幅広く対象を捉えて検討を行っています。

高齢者福祉部会

- ・高齢者の外出支援・買い物支援方策の検討
- ・認知症に関する取組検討



ささえあいネット

- ・新聞販売店、介護保険事業所等、地域の事業者と協力し
見守りネットワークの構築
- ・新たな協力事業者の拡充
- ・取組を周知するため、ニュースを発行!



▲ ささえあいネットニュース

子ども・子育て部会

- ・自治会の枠を超えた子育て支援活動の検討
- ・子育て世帯への、ニーズ調査の検討



長津田地区別計画推進策定委員会



令和2年1月発行 第3期 No.7 (通算No.17)

<連絡先>長津田地区別計画推進策定委員会事務局(緑区地域振興課) TEL: 930-2237

長津田地区別計画推進策定委員会通信

令和元年9月28日(土)14時~15時30分 長津田スカイハイツ第二集会場において、「第1回みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画推進策定委員会」を開催し、第3期みどりのわ・ささえ愛プラン長津田地区別計画の振返りを行いました。



▲ 当日の委員会の様子



各グループで出た意見を紹介します。

目標1 地域情報の発信と共有をすすめます

取組

- ・自治会の回覧物を分かりやすくした
- ・広報の発行、掲示板の活用
- ・さまざまな世代に自治会活動の情報提供

感想・振返り

- ・広報の内容が分かりやすくなった
- ・回覧、掲示板以外の情報発信を始めている
- ・世代に応じた情報発信(メールの活用など)が必要

年代によって、受け取りやすい情報のツールが異なり、色々なツールを工夫しながら情報の発信をしています。イベントを行うと部屋にこもっている高齢者が参加してくれます。



疋田委員

目標2 若い人も高齢者も活躍できる地域づくりをすすめます

取組

- ・自治会活動の工夫
- ・高齢者による通学の見守り
- ・多世代型「向こう三軒両隣」の実現

感想・振返り

- ・近隣の自治会が協力し合い活動を行ったところ活動が活性化された
- ・自治会の防犯部による見守りを実施
- ・「向こう三軒両隣」に、こども・子育て部会を新たに設置

長津田まつりは若い人から高齢者まで参加しています。青少年指導員は、エリアを超えて霧が丘地区と一緒にいも掘りを行いました。県営長津田団地では集会所を開放してサロンを行っています。そのサロンでは子どもから高齢者まで参加しています。「こども・子育て部会」が設置され、具体的に話し合いを行っていきます



原田委員

目標3 日頃の見守りから「いざ」という時の支えあいにつなげます

取組

- ・災害時の備えや支援が必要な人への備えの周知
- ・見守りの支援者を増やしていくこと
- ・自治会の班長・組長が中心とした、要援護者の支援の推進

感想・振り返り

- ・災害時の備え、隣近所と意思の疎通ができるように呼びかけていく必要がある
- ・「長津田ささえあいネット」で事業所と一緒に見守り支援を更に行うと良い



渡口委員

カフェ、健康麻雀に参加してもらうことで、コミュニケーションの場となっています。災害時に自治会の組単位で意思疎通ができていれば、一番良いと思います。地域防災拠点訓練の参加者が固定化しており、参加者が増えるような工夫が必要と考えます。

目標4 認知症の人も障害のある人もその家族も暮らしやすい地域づくりを進めます

取組

- ・認知症サポーター養成講座の実施
- ・障害の理解を深める検討

感想・振り返り

- ・認知症に関する研修、講演会を開催し、正しい理解の普及啓発を行った
- ・小中学生向けに認知症サポーター養成講座を実施。今後も継続していくべき
- ・障害のある当事者やその家族から、話を聞く場を設け理解を深めた



田中委員

地区社協では認知症講演会を5年実施しました。認知症、障害に限らず困っている人への支援が必要です。公的なサービスが入っていても、地域では孤立している可能性があるのではないかと考えます。

最後にまとめとして、井上委員長より

「情報をいかに伝えるかが、大切ということを改めて感じました。この委員会で色々な意見が出て地域の中で伝わり切れていない現状があります。これからは委員の皆さんが、自分の地域に戻って自ら発信してもらいたいと考えます。

とのお話がありました。



井上委員長

今回行った、第3期長津田地区別計画の振り返りで出た意見をもとに、第4期計画の策定を委員の皆さんと行っていきます！



【令和元年度長津田地区別計画推進委員】

市木智子、生駒暁子、井上菜穂子、○井上敏正、井上宏子、大瀧正春、岡部豊、岡田章、小野寺尚子、栗山孝子、小瀧裕子、小林敬子、小林弘、小林由美子、近藤光男、佐藤英一、志田久男、鈴木勝、砂子田貞夫、曾根秀幸、田中成男、中村京子、沼尾礼子、原田ますみ、疋田文賢、福田幹男、本所敏江、前田貴、横塚靖子、渡口博